

(五) ちく産、らく農の仕事

大玉村には、田や畑のしごとのほかに、家ちくをかってくらしに役立たせている農家もあります。

肉用牛、ぶたをかう仕事 農家では、肉用牛やぶたをかい、その子牛や子ぶたをそだてたりもしています。よい肉用牛、ぶたにそだてるために、えさを工夫するなどしながら農家の人は大切にそだてています。

にゅう牛をかう仕事 みなさんが毎日飲^のんでいる牛乳を出すにゅう牛をしくしている農家もあります。このごろでは、えさになる草をかるのも、ちちをしぼりそれをタンクローリー車に入れるのもきかいです。農家が多くなっています。

ちく産、らく農のしごとは、生きものをそだてる仕事のため、とても大変なしごとです。しかし、農家の人たちは牛やぶたがびょうきにならないように、大切に育てています。